



学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒
(徳) 正しく判断できる生徒
(体) 心身を鍛える生徒
<No. 3> 令和4年6月1日 (水)

さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡2-18-1
TEL 048-861-3203 (学校)
866-5789 (相談室)
<http://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>

一生懸命は、カッコいい

校長 長島 淑子

真夏のような太陽のもと、令和4年度白幡中学校の体育祭が、5月28日土曜日に開催できました。保護者に参観していただけたのは、3年ぶり、3年生は最後にやっとコロナ前の体育祭に一番近い形で臨むことができました。

保護者に少しでも見ていただくためにどうしたらいいか、校庭も参観場所も狭い中で、密を避けながら参観していただくにはどうしたらよいかと検討した結果の方法でした。本当なら、各学年の種目をもっと固めて、その学年が出るものすべてをお見せしたかったのですが、そうすると、用具係の生徒たちに、何倍も負担がかかり、時間も余計にかかってしまうため、学年種目を中心に、3回に分けさせていただきました。

練習、予行、本番すべてにおいて、生徒たちはよく頑張りました。白中体操、走競技、学年種目の台風の目(竹を4人でもってコーンを回り競争する競技です)それぞれに、「一生懸命は、カッコいい」の合言葉のもと、必死で取り組む姿に感動しました。それだけではありません。各係がまた素晴らしい動きでした。みんなをリードする体育委員、校庭で会場準備をしたり、体育祭の進行を務めたりする生徒会や各委員会、各部活動の生徒たちと、それを支える先生方。すべてが自分の役割をしっかりと果たしてみんなで作り上げた体育祭でした。

さらに、一度できなくなったものがやっと再開できた喜びと、全学年で取り組める有難さが加わり、感無量でした。今まで何十回も経験してきましたが、今年の体育祭が一番心に残るでしょう。様々な制約がありながらも、その中で見に来てくださった保護者の皆様、暑い中、ボランティアとしてご尽力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございます。また、練習も含めて、かなりの騒音であるにもかかわらず、ご協力いただきました地域の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

体育祭に先立ち、24日に、白幡中学校学校運営協議会(コミュニティースクール)が開催されました。本年度の学校経営計画をはじめ、教育課程や組織編成、予算、施設・設備の管理等を報告し、委員の皆様へ承認をいただきました。さらに、昨年の準備委員会において話し合われた今後の方向性について、今年は、「挨拶」と「ボランティア」で、学校・家庭・地域が協力し合って子供たちのコミュニケーション力を育てていこうということを確認しました。

「挨拶」については、特に最近、とてもよくなってきたのを感じます。自ら元気に挨拶できる生徒が格段に増えました。学校としてもこれを維持できるよう、さらに様々な取り組みを考えてまいります。保護者の方も朝の登校時に協力してくださっています。地域の方々にも、普段の関わりやボランティアの機会を提供していただく中で、挨拶を含めてコミュニケーション力を高めることができるようお力をお貸しいただければと思います。

今後も、新型コロナウイルスの影響で昨年できなかった様々な行事を、何とか工夫して復活させ、生徒たちの力を発揮する場面を生み出していきたいと思っています。

また、コミュニティースクールの充実を図り、学校・家庭・地域がみんなで力を合わせて子供たちの健やかな成長を促していきたいと思っています。地域の中で頼りになる中学生を育てるために、今後ともご協力よろしくお願いいたします。